

諮問文

次に掲げる事項について、別紙理由を添えて諮問します。

中長期的な大学教育の在り方について

平成20年9月11日

文部科学大臣 鈴木 恒 夫

(理由)

我が国を取り巻く国内外の状況が急速に変化し、社会構造全体が大きな変革期を迎えている中、豊かな教養と深い専門性を身につけた人材の育成と、様々な社会的課題の解決への貢献等、大学に対する期待と要請は極めて大きくかつ多様となっている。各大学では、それぞれの教育理念に基づいて、自らの個性・特色を明確化しつつ、教育活動の質の維持・向上に取り組んでいるものの、進学率の向上と学生のニーズの多様化、18歳人口の減少、国境を越えた大学の教育活動の進展といった状況に伴い、個々の大学による対応にとどまらず、大学教育全体の在り方について見直さなければならない状況にある。

去る7月1日に閣議決定された「教育振興基本計画」は、現下の教育をめぐる課題と社会の変化の動向を踏まえ、「教育立国」の実現に向け、総合的かつ計画的に取り組むべき施策が示されている。その中では、計画期間中である平成20年度から24年度までの「5年間を高等教育の転換と革新に向けた始動期間と位置づけ、中長期的な高等教育の在り方について検討し、結論を得ることが求められる」とされている。

以上のことから、我が国の大学教育の質を保証し、社会からの信頼の向上を図るため、大学教育の将来を見据えた中長期的な在り方について、国際的・歴史的に確立されてきた大学制度の本質を踏まえつつ、特に、次のような事項を中心に逐次検討していく必要がある。

- (1) 社会や学生からの多様なニーズに対応する大学制度及びその教育の在り方について
- (2) グローバル化の進展の中での大学教育の在り方について
- (3) 人口減少期における我が国の大学の全体像について

文部科学大臣諮問理由説明

平成20年9月11日

本格的な知識基盤社会に向かい、国際的な競争が一層激しくなる現在、大学に対する社会からの期待は極めて大きく、社会の様々な分野において活躍できる優秀な人材の育成とともに、大学教育の質の確保と保証が不可欠となっています。

平成18年に改正された教育基本法において、大学は「学術の中心として、高い教養と専門的能力を培う」とされたことにかんがみ、各大学においては教育機関としての役割を十分に認識し、学生の視点に立った教育を行うことが求められます。

去る7月1日に閣議決定された「教育振興基本計画」は、教育基本法の理念を実現し、

教育再生に道筋をつけるために極めて重要なものです。この計画においては、平成20年度から24年度までの「5年間で高等教育の転換と革新に向けた始動期間と位置づけ、中長期的な高等教育の在り方について検討し、結論を得ることが求められる」とされており

ます。中央教育審議会では、平成13年の「今後の高等教育改革の推進方策について」の諮問に基づき、総会、大学分科会等において、多岐の論点を精力的に御審議いただきましたが、大学教育をめぐっては、その質の保証と社会からの信頼をより一層高めるため、転換と革新のための議論が必要になっていると考えております。

そこで、先行する議論との関連性を念頭に置きつつ、中長期的な大学教育の在り方について、御検討いただきたく、以下、御審議をお願いしたい事項について若干敷衍して説明させていただきます。

(1) 社会や学生からの多様なニーズに対応する大学制度及びその教育の在り方について

我が国の大学進学率は、近年も上昇を続け、本年度は短大を含めると55.3%に達しており、同年齢の若年人口の過半数が高等教育を受けるという状況となっています。社会人や留学生も含め、様々な背景を備えた学生が入学しており、大学に要求される教育の内容も多様化、細分化しています。

そのような状況の中で、教育の質を維持しつつ、社会や学生からの多様なニーズに応える大学教育を実現するには、大学教育の在り方自体を見直すことが不可避となっています。そこで、具体的には、次の5点について御審議いただきたいと考えております。

第一に、社会や学生からの多様なニーズに対応する大学教育の在り方についてです。

大学教育の水準の維持・向上を図りつつ、様々なニーズに適応する大学教育の実現の方策について、学生本位の視点に立った御検討をお願いいたします。

第二に、多様なニーズに対応する大学教育を実現するための「学位プログラム」を中心とする大学制度及びその教育の再構成についてです。

学生本位の視点を重視する観点からは、学生が、卒業後に社会人として必要な教養や専門知識を身につけられるよう、各学位課程における教育が体系的に行われなければなりません。

平成17年の中央教育審議会答申「我が国の高等教育の将来像」において、「現在、大学は学部・学科や研究科といった組織に着目した整理がなされている。今後は、教育の充実の観点から、学部・大学院を通じて、学士・修士・博士・専門職学位といった学位を与える課程（プログラム）中心の考え方に再整理していく必要がある」との提言をいただいております。

そこで、国際的・歴史的に確立されてきた大学制度の本質、とりわけその団体性や自律性を踏まえつつ、一人ひとりの学生のニーズに応じた大学教育が提供され、その質保証がよりきめ細かく行われるよう、「学位プログラム」を中心とする仕組みの導入の是非について、人的・物的環境の在り方を含め、御検討をお願いいたします。

あわせて、近年の情報通信技術の進展を踏まえた通信制と通学制の取扱いなど、大学における多様な現状に合致した制度及び教育の在り方について御検討をお願いいたします。

第三に、社会的要請の特に高い分野における人材養成についてです。

医療系人材等の社会的な要請の特に高い分野における教育課程の充実、教育活動の評価、

社会との連携等，人材養成の在り方について御検討をお願いいたします。

第四に，多様なニーズに対応する大学教育を実現するための質保証システムの在り方についてです。

大学が，社会や学生からの様々なニーズに適切に対応した教育活動を展開するためには，その質を保証する仕組みが不可欠です。学生の達成すべき学習成果の明確化について検討を深めていただくとともに，今後の設置認可，自己点検・評価，認証評価，分野別評価等を通じて，大学教育の質保証システムをどう構築すべきか御検討をお願いいたします。

第五として，多様なニーズに対応する大学教育を実現するための学生の履修を支援する方策についてです。

学生のニーズが多様化した状況を踏まえると，大学においては教育の提供のみならず，きめ細かな履修指導や進路相談等の学生支援の取組が一層重要となっており，その具体的方策の御検討をお願いいたします。また，社会人や留学生等の多様な背景を備えた学生への支援や，大学院博士課程学生への教育の在り方や修了者への支援に関し，どのような方策が必要か御検討をお願いいたします。

(2) グローバル化の進展の中での大学教育の在り方について

グローバル化は，社会経済のあらゆる分野において進展しており，大学教育においても，国際的な競争と協働に関する活発な取組が見られます。国境を越えた大学教育の提供も急速に普及しており，例えば，ヨーロッパでは，「欧州高等教育圏」の構築を通じて，教育の質保証のための共通の枠組みづくりも進みつつあります。

このような状況の中，我が国の大学の国際化や国際競争力の向上は，極めて重要な課題となっております。

そこで，具体的には，次の3点について御審議いただきたいと考えております。

第一に，大学の国際競争力の向上のための方策についてです。

現在，文部科学省では，2020年（平成32年）の実現を目途とした「留学生30万人計画」を関係省庁と連携して推進しているところです。そうした状況も踏まえ，大学の国際競争力の向上のために，大学における教育・研究，学生支援や環境整備等の機能はどうあるべきか御検討をお願いいたします。また，大学の国際化に係る認証等の支援の在り方等について御検討をお願いいたします。

第二に，大学の評価における国際的な視点の導入と，世界的規模での大学に関する評価活動への対応についてです。

大学教育のグローバル化に対応して，大学の評価に関わる様々な仕組みの中に，国際的な視点をどのように取り入れるべきか御検討をお願いいたします。また，OECD（経済協力開発機構）等において，大学に対する様々な評価活動が世界的規模で行われようとしており，そうした取組を受けた，我が国の大学における対応の在り方について御検討をお願いいたします。

第三に，アジア域内等の国際的な学生・教員の流動性向上の促進等についてです。

アジア域内等の国際的な学生・教員の流動性をより一層高めるための方策について，また，域内全体の大学教育の質保証に向けた活動の進め方について御検討をお願いいたします。

(3) 人口減少期における我が国の大学の全体像について

先ほども述べたとおり、大学進学率はこれまで上昇傾向にあり、高等学校新規卒業者のうち、大学での学習を希望する層が拡大していると考えられます。しかしながら、少子高齢化の進展により、我が国の人口は減少局面に入りつつあり、このことの大学教育への影響は不可避となっています。

一方、大学教育に対し、社会人や留学生等からの学習需要や、産業構造の変化に対応し得る様々な人材養成需要・研究開発需要も高まっており、これらへの対応も求められます。

こうした人口減少などの社会構造の変化や新たな需要を踏まえ、大学教育システムの在り方の見直しが必要であると考えております。

そこで、具体的には、次の3点について御審議いただきたいと考えております。

第一に、人口減少期における大学全体の健全な発展の在り方についてです。

各大学における教育の質の確保等の観点から、今後における大学の果たすべき役割、人口減少期における状況、充足率の状況等を踏まえた我が国の大学の全体像について、その健全な発展に向けた御検討をお願いいたします。

第二に、大学の機能別分化の促進と大学間のネットワークの構築についてです。

各大学が、それぞれの地域の事情を踏まえつつ、自らの強みを持つ分野へ取組を集中・強化する機能別分化が徐々に見られます。各大学の自主性を尊重しながら、いかに機能別分化を促進していくかは重要な課題であり、そのための検討が求められます。

また、機能別分化に当たっては、各大学が連携協力し、それぞれの持っている人的・物的資源を共同利用し、その有効活用を図ることも考えられます。こうした大学間ネットワークの構築は、我が国が全体として高度な教育・研究を進め、全体としての水準を高めていくためにも必要と考えられます。

そこで、大学の機能別分化と連携協力を促進するための方策について、御検討をお願いいたします。

第三に、全国レベルと地域レベルのそれぞれの人材養成需要に対応した大学政策の在り方についてです。

学生の多様な教育サービスへの需要のみならず、国と地域それぞれの人材養成需要に応えることは大学の不可欠の役割です。高度専門職業人等の多岐にわたる分野の職業人、研究者、地域社会に不可欠な分野の人材等、多様な人材が求められる状況において、全国レベルと地域レベルのそれぞれの人材養成需要に対応した大学政策の在り方について御検討をお願いいたします。

なお、上記の(1)から(3)の方策の検討に関連して、大学教育に係る各種の行財政システムについても御検討をお願いいたします。

以上、今後の審議に当たり、特に御検討をお願いしたい点について申し上げます。委員の皆様におかれましては、幅広い観点から忌憚のない御意見をいただきますようお願いいたします。

なお、これらの論点は多岐にわたることから、課題ごとに審議の区切りがついた段階で、逐次、答申・御報告いただくようお願い申し上げます。

審議經過

審 議 経 過

○ 中央教育審議会総会

【第4期】

平成20年 9月11日(木) 総会(第66回)

議題：(1) 中長期的な大学教育の在り方について(諮問)

【第5期】

平成21年 2月10日(火) 総会(第69回)

議題：(1) 会長、副会長の選任
(2) 運営規則等の制定
(3) 審議状況の報告

平成21年 7月30日(木) 総会(第70回)

議題：(1) 中長期的な大学教育の在り方に関する第一次報告

平成22年 1月21日(木) 総会(第71回)

議題：(1) 教育政策・施策の基本的考え方について意見交換
(2) その他
・大学分科会における審議状況について
(中長期的な大学教育の在り方に関する第二次報告 等)

平成22年 6月 3日(木) 総会(第72回)

議題：大学分科会の審議状況について
・大学分科会「平成21年8月から平成22年1月までの大学分科会の審議経過概要
について(第三次報告)」
・日中韓の質保証を伴う大学間交流の推進について

平成22年12月24日(金) 総会(第73回)

議題：(1) 中長期的な大学教育の在り方に関する第四次報告

平成23年 1月31日(月) 総会(第74回)

議題：(1) 大学分科会の審議経過と更に検討すべき課題について

【第6期】

平成23年 2月15日(火) 総会(第75回)

議題：(1) 会長、副会長の選任
(2) 運営規則等の制定
(3) 審議状況の報告

平成23年 6月 6日(月) 総会(第77回)

議題：大学分科会の審議状況について

平成23年 9月22日(木) 総会(第78回)

議題：大学分科会の審議状況について

平成24年 3月21日(水) 総会(第80回)

議題：大学分科会の審議状況について
(大学教育部会の審議のまとめについて)

平成24年 7月23日(月) 総会(第81回)

議題：大学分科会の審議状況について

平成24年 8月28日(火) 総会(第82回)
「新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて
～生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ～(答申)」

○ 大学分科会、大学教育の検討に関する作業部会(第4期・第5期)、質保証システム部会(第5期)、
大学規模・大学経営部会(第5期)、大学行財政部会(第5期)、大学教育部会

【第4期】

平成20年 9月25日(木) 大学分科会(第70回)

議題:(1) 中長期的な大学教育の在り方について
・総括的な意見交換

平成20年10月 3日(金) 大学教育の検討に関する作業部会(第1回)

議題:(1) 「中長期的な大学教育の在り方について」の審議に資する調査・分析及び論点
整理について
(2) ワーキンググループの設置について

平成20年10月29日(水) 大学教育の検討に関する作業部会(第2回)

議題:(1) 中長期的な大学教育の在り方について

平成20年10月29日(水) 大学分科会(第71回)

議題:(1) 中長期的な大学教育の在り方について

【意見発表】

「設置基準と設置認可の現状と課題について」

(大学設置・学校法人審議会大学設置分科会分科会長職務代理 納谷廣美氏)

平成20年11月26日(水) 大学教育の検討に関する作業部会(第3回)

議題:(1) 中長期的な大学教育の在り方について

平成20年11月26日(水) 大学分科会委員懇談会

議題:(1) 設置認可及び設置基準等の改善について

(2) 学位プログラムに関する検討について

【意見発表】

「米国の学位プログラムの概要と我が国の学位プログラムの在り方」

(大学分科会専門委員 館昭氏)

(3) その他

・AHELO(OECD高等教育における学習成果の評価について)

平成20年12月 5日(金) 大学分科会(第72回)

議題:(1) 学位プログラムの検討について

(2) 大学の機能別分化と大学間ネットワークについて

【意見発表】

「日本における熱帯医学推進のための共同利用と連携協力」

(長崎大学熱帯医学研究所教授 青木克己氏)

「全国共同利用施設国際教育センター」

(東京学芸大学国際教育センター教授 吉谷武志氏)

「小平国際学生宿舎」

(一橋大学理事 山内進氏)

平成20年12月16日(火) 大学分科会(第73回)

議題:(1) 大学の機能別分化と大学間ネットワークについて

(2) 私立大学からのヒアリング

【意見発表】

「私立大学の健全な発展に向けて」

(大学分科会臨時委員 黒田壽二氏)

「私立大学の経営状況について」

(日本私立学校振興・共済事業団理事 澤田裕氏)

(3) 大学の量的規模について

平成21年 1月22日(木) 大学教育の検討に関する作業部会(第4回)

議題：(1) 中長期的な大学教育の在り方について

平成21年 1月22日(木) 大学分科会(第74回)

議題：(1) 中長期的な大学教育の在り方について

- ・これまでの審議を踏まえた総括的な意見交換
- ・グローバル化の進展の中での大学教育の在り方について

平成21年 1月26日(月) 大学分科会(第75回)

議題：(1) 中長期的な大学教育の在り方について

- ・これまでの審議を踏まえた総括的な意見交換

【第5期】

平成21年 2月20日(金) 大学分科会(第76回)

議題：(1) 分科会長の選任等について
(2) 大学分科会の運営について
(3) 中長期的な大学教育の在り方について

平成21年 3月10日(火) 大学教育の検討に関する作業部会(第5回)

議題：(1) 中長期的な大学教育の在り方について
・座長の選任等について
・各ワーキンググループの検討状況について
・大学教育の検討に関する作業部会ワーキンググループの設置について

平成21年 3月10日(火) 大学分科会(第77回)

議題：(1) 大学の質保証システムについて
(2) OECDによる高等教育における学習成果の評価(AHELO)の進捗状況について

平成21年 3月24日(火) 質保証システム部会(第1回)

議題：(1) 部会長の選任等について
(2) 大学における質保証システムの在り方について

平成21年 4月14日(火) 大学分科会(第78回)

議題：(1) 中長期的な大学教育の在り方について
・各部会等の審議状況について
・大学規模と大学経営等について

平成21年 4月23日(木) 大学規模・大学経営部会(第1回)

議題：(1) 部会長の選任等について
(2) 大学の量的規模等について

平成21年 4月28日(火) 質保証システム部会(第2回)

議題：(1) 大学における質保証システムの在り方について

平成21年 5月13日(水) 大学分科会(第79回)

議題：(1) 中長期的な大学教育の在り方について
・大学分科会及び各部会等のこれまでの審議状況について

平成21年 5月20日(水) 質保証システム部会(第3回)

議題：(1) 大学における質保証システムの在り方について

平成21年 5月26日(火) 大学規模・大学経営部会(第2回)

議題：(1) 大学の量的規模等について

平成21年 6月 1日(月) 大学分科会(第80回)
「中長期的な大学教育の在り方に関する第一次報告」(案)

平成21年 6月3日(水) 質保証システム部会(第4回)

議題：(1) 大学における質保証システムの在り方について

【意見発表】

「高等教育の「質」保証について」

(大学分科会専門委員 川嶋太津夫氏)

平成21年 6月16日(火) 質保証システム部会(第5回)

議題：(1) 大学における質保証システムの在り方について

【意見発表】

「認証評価制度の改善についてさらに議論を深めるべき論点」

(大学分科会臨時委員 木村孟氏)

平成21年 7月6日(月) 質保証システム部会(第6回)

議題：(1) 大学における質保証システムの在り方について

平成21年 7月14日(火) 大学分科会(第81回)

議題：(1) 中長期的な大学教育の在り方について

・「中長期的な大学教育の在り方について」の審議事項について

・各部会等の審議状況について

平成21年 7月30日(木) 質保証システム部会(第7回)

議題：(1) 大学における質保証システムの在り方について

平成21年 8月4日(火) 大学分科会(第82回)

議題：(1) 中長期的な大学教育の在り方について

・各部会等の審議経過について

・中長期的な大学教育の在り方に関する第二次報告(素案)について

平成21年 8月5日(水) 大学行財政部会(第1回)

議題：(1) 部会長の選任等について

(2) 中長期的な大学教育の在り方について

平成21年 8月6日(木) 大学規模・大学経営部会(第3回)

議題：(1) 大学の健全な発展について

【意見発表】

「大学の経営と情報開示」

(学校法人法政大学学事顧問 清成忠男氏)

平成21年 8月24日(月) 大学規模・大学経営部会(第4回)

議題：(1) 大学の健全な発展について

平成21年 8月26日(水) 大学分科会(第83回)
「中長期的な大学教育の在り方に関する第二次報告」(案)

平成21年10月 6日(火) 大学分科会(第84回)

議題：(1) 大学設置基準の改正について(諮問)

平成21年10月 6日(火) 質保証システム部会(第8回)

議題：(1) 大学における質保証システムの在り方について

平成21年11月 5日(木) 質保証システム部会(第9回)

議題：(1) 大学における質保証システムの在り方について

平成21年11月18日(水) 大学分科会(第85回)

議題：(1) 認証評価機関の認証について(諮問)

平成21年11月18日(水) 質保証システム部会(第10回)

議題：(1) 大学における質保証システムの在り方について

平成21年12月1日(火) 大学規模・大学経営部会(第5回)

議題：(1) 大学における社会人の受入れ推進について

平成21年12月2日(水) 質保証システム部会(第11回)

議題：(1) キャリアガイダンス(社会的・職業的自立に関する指導等)について

【意見発表】

- (社団法人国立大学協会 香川大学長 一井 眞比彦氏)
- (社団法人国立大学協会 専務理事 野上 智行氏)
- (公立大学協会 愛知県立大学長 佐々木 雄太氏)
- (社団法人経済同友会 執行役 藤巻 正志氏)
- (社団法人日本経済団体連合会 教育問題委員会企画部会長、
日本電気株式会社特別顧問 藤江 一正氏)

平成21年12月15日(火) 質保証システム部会(第12回)

議題：(1) 社会的・職業的自立に関する指導等(キャリアガイダンス)の実施について

【意見発表】

- (日本私立大学団体連合会 国際基督教大学長 鈴木 典比古氏)
- (日本私立大学団体連合会 工学院大学理事長 大橋 秀雄氏)
- (全国公立短期大学協会 長野県短期大学長 上條 宏之氏)
- (日本私立短期大学協会 千葉経済大学短期大学部学長 佐久間 勝彦氏)
- (全国中小企業団体中央会 専務理事 市川 隆治氏)
- (全国中小企業団体中央会 労働政策部長 小林 信氏)

平成22年1月18日(月) 質保証システム部会(第13回)

- 議題：(1) 大学における社会的・職業的自立に関する指導等(キャリアガイダンス)の実施について
(2) 国際的な大学評価活動の展開状況や我が国の大学に関する情報の海外発信の観点から
公表が望まれる項目について
(3) 海外の大学との組織的・継続的な教育連携の構築について

平成22年1月29日(金) 大学分科会(第86回)

「平成21年8月から平成22年1月までの大学分科会の審議経過概要」(案)

- 議題：(1) 大学設置基準及び短期大学設置基準の改正について(諮問)
(2) 専門職大学院設置基準及び学校教育法第一百条第二項に規定する基準を適用するに際して必要な細目を定める省令の改正について(諮問)

平成22年2月18日(木) 大学規模・大学経営部会(第6回)

議題：(1) 大学における社会人の受入れ促進について

【意見発表】

- 「職業人と大学教育」調査 一結果の概要一
(東京大学大学院教育学研究科講師 両角亜希子氏)

平成22年2月26日(金) 質保証システム部会(第14回)

議題：(1) 大学における質保証システムの在り方について

平成22年3月12日(金) 大学規模・大学経営部会(第7回)

議題：(1) 大学間連携の取組状況について

【意見発表】

- (大学分科会臨時委員 今井浩三氏)

(2) 大学における社会人の受入れ促進について

平成22年 3月17日(水) 大学分科会(第87回)

議題：(1) 認証評価機関の認証について

平成22年 3月25日(木) 大学行財政部会(第2回)

議題：(1) 中長期的な大学教育の在り方について

平成22年 3月29日(月) 質保証システム部会(第15回)

議題：(1) 大学における質保証システムの在り方について

【意見発表】

「日本学術会議における検討状況について」

(質保証システム部会専門委員 高祖敏明氏)

「米国西部地区基準協会のアクレディテーションについて」

(質保証システム部会専門委員 前田早苗氏)

平成22年 4月26日(月) 大学行財政部会(第3回)

議題：(1) 国立大学の役割・機能等と大学間連携について

平成22年 4月28日(水) 大学分科会(第88回)

議題：(1) 中長期的な大学教育の在り方について

平成22年 5月11日(火) 大学規模・大学経営部会(第8回)

議題：(1) 大学規模・大学経営の在り方について

平成22年 5月24日(月) 大学行財政部会(第4回)

議題：(1) 国公立大学を通じた大学教育改革支援について

【意見発表】

「大学教育改革関連事業の重要性」

(徳島大学名誉教授 青野敏博氏)

「日本における大学の国際化の進展にむけて」

(京都大学理事・副学長 西村周三氏)

「科学技術大競争時代におけるCOEの今日と明日」

(慶應義塾常任理事 真壁利明氏)

「大学教育改革に向けた支援の在り方」

(JT生命誌研究館長 中村桂子氏)

「競争的資金の配分について—G P関連—」

(早稲田大学教授 吉田文氏)

平成22年 5月26日(水) 大学分科会(第89回)

議題：(1) 大学設置基準等の改正について(諮問)

(2) 各部会等の審議状況について

平成22年 5月26日(水) 大学行財政部会(第5回)

議題：(1) 国公立大学を通じた大学教育改革支援について

【意見発表】

「横浜国大・横浜市大・情報通信研究機構・フィンランドオウル大学の連携による医工融合イノベーション」

(横浜国立大学大学院工学研究院教授、未来情報通信医療社会基盤センター長 河野隆二氏)

(横浜市立大学大学院医学研究科教授 井上登美夫氏)

「サイバニクス：人・機械・情報系の融合複合」

(筑波大学大学院システム情報工学研究科教授 山海嘉之氏)

(大和ハウス工業株式会社ヒューマン・ケア事業推進部ロボット事業推進室長 田中一正氏)

「北九州学術研究都市連携大学院カーエレクトロニクスコース」

(財団法人北九州産業学術推進機構キャンパス運営センター長 江副春之氏)

「国公立大学を通じた大学教育改革の支援～経理的側面からの観点～」
(群馬大学財務部長 荒木亨氏)
(東京大学財務課長 田畑磨氏)

平成22年 6月 7日(月) 質保証システム部会(第16回)

議題:(1)大学における質保証システムの在り方について

【意見発表】

日本学術会議における検討状況について

(国際基督教大学教授 北原和夫氏)

(日本大学教授 広田照幸氏)

(大阪大学コミュニケーションデザイン・センター教授 小林傳司氏)

平成22年 6月14日(月) 大学行財政部会(第6回)

議題:(1)国公立大学を通じた大学教育改革支援について

平成22年 6月21日(月) 大学行財政部会(第7回)

議題:(1)今後の大学への行財政支援の方向性について

平成22年 6月29日(火) 大学分科会(第90回)

「中長期的な大学教育の在り方に関する第四次報告」

(平成22年2月から6月までの審議経過概要)(案)

平成22年 9月30日(木) 質保証システム部会(第17回)

議題:(1)大学における質保証システムの在り方について

平成22年10月15日(金) 大学規模・大学経営部会委員懇談会

議題:(1)大学規模・大学経営の在り方について

【意見発表】

「大学経営に要する専門的人材(教学・財務・経営)の養成と確保について」

(独立行政法人 国立大学財務・経営センター研究部教授 水田健輔氏)

「四国の国公立大によるFD・SD共同利用拠点について」

(国立大学法人 愛媛大学教育・学生支援機構 准教授 秦敬治氏)

平成22年10月29日(金) 大学分科会(第91回)

議題:(1)中長期的な大学教育の在り方について

平成22年11月15日(月) 大学分科会(第92回)

議題:(1)中長期的な大学教育の在り方について

平成22年11月15日(月) 質保証システム部会(第18回)

議題:(1)大学における質保証システムの在り方について

平成22年11月29日(月) 質保証システム部会(第19回)

議題:(1)認証評価の運営上の課題について

(2)海外の大学とのダブル・ディグリーの実施について

【意見発表】

認証評価の運営上の課題について

(財団法人大学基準協会 会長 納谷廣美氏)

(財団法人大学基準協会 大学評価・研究部長 工藤潤氏)

(財団法人日本高等教育評価機構 理事長 佐藤登志郎氏)

(財団法人日本高等教育評価機構 事務局長 石井正彦氏)

(財団法人日本高等教育評価機構 評価事業部長 伊藤敏弘氏)

(独立行政法人大学評価・学位授与機構 機構長 平野眞一氏)

(独立行政法人大学評価・学位授与機構 評価事業部長 小杉信行氏)
(財団法人短期大学基準協会 理事長 関口修氏)
(財団法人短期大学基準協会 事務局長 新屋秀幸氏)

平成22年12月 8日(水) 質保証システム部会(第20回)

議題：(1) 海外の大学とのダブル・ディグリーの実施について
(2) 認証評価の運営上の課題について

平成22年12月 9日(木) 大学規模・大学経営部会(第9回)

議題：(1) 大学規模・大学経営の在り方について
【意見発表】
「第1回 私学リーダーズセミナー実施状況について」
(日本私立学校振興・共済事業団 理事 長田紀久子氏)

平成22年12月14日(火) 大学分科会(第93回)

議題：(1) 第2回日中韓大学間交流・連携推進会議(於北京)について
(2) 中長期的な大学教育の在り方について

平成23年 1月14日(金) 質保証システム部会(第21回)

議題：(1) 公的な質保証システムの改善について

平成23年 1月19日(水) 大学分科会(第94回)

「第5期・中央教育審議会大学分科会の審議経過と更に検討すべき課題について(案)」

【第6期】

平成23年 2月21日(月) 大学分科会(第95回)

議題：(1) 分科会長の選任等について
(2) 大学分科会の運営について
(3) 中長期的な大学教育の在り方について

平成23年 5月23日(月) 大学分科会(第96回)

議題：(1) 中長期的な大学教育の在り方について
(2) 認証評価機関の認証について(諮問)

平成23年 5月25日(水) 大学教育部会(第1回)

議題：(1) 部会長の選任等について
(2) 大学教育の質の保証・向上について

平成23年 7月 1日(金) 大学分科会(第97回)

議題：(1) 認証評価機関の認証について
(2) 中長期的な大学教育の在り方について

平成23年 7月 5日(水) 大学教育部会(第2回)

議題：(1) 大学教育の質の保証・向上について

平成23年 7月27日(水) 大学分科会(第98回)

議題：(1) 中長期的な大学教育の在り方について

平成23年 7月29日(金) 大学教育部会(第3回)

議題：(1) 大学教育の質の保証・向上について

平成23年 8月22日(月) 大学教育部会(第4回)

議題：(1) 大学教育の質の保証・向上について

【意見発表】

「日本の大学教育－三つの問題点」

(大学教育部会委員 金子元久氏)

平成23年 8月24日(水) 大学分科会(第99回)

議題：(1) 中長期的な大学教育の在り方について

平成23年 9月26日(月) 大学教育部会(第5回)

議題：(1) 大学教育の質の保証・向上について

【意見発表】

「学生が学習する仕組みの構築」

(大学教育部会臨時委員 吉田文氏)

「学士課程教育の多様性と高等教育版“学びのイノベーション”促進の必要性」

(大学教育部会専門委員 濱名篤氏)

「University of California Education Abroad Program」

(カリフォルニア大学東京スタディセンター長・教授 伊藤順子氏)

「問題解決型教育プログラム」

(東京大学大学院工学系研究科教授 堀井秀之氏)

平成23年10月 4日(月) 大学分科会(第100回)

議題：(1) 認証評価機関の認証について

(2) 中長期的な大学教育の在り方について

平成23年10月28日(金) 大学教育部会(第6回)

議題：(1) 大学教育の質の保証・向上について

平成23年11月14日(月) 大学教育部会(第7回)

議題：(1) 大学教育の質の保証・向上について

【意見発表】

「教学に関するガバナンスの強化に向けた課題」

(大学教育部会専門委員 篠田道夫氏)

「大学教育の向上を支援する仕組みの構築」

(大学教育部会専門委員 山田礼子氏)

平成23年12月 1日(木) 大学分科会(第101回)

議題：(1) 中長期的な大学教育の在り方について

平成23年12月 9日(金) 大学教育部会(第8回)

議題：(1) 大学教育の質の保証・向上について

【意見発表】

「ループリックとは」

(大学教育部会専門委員 濱名篤氏)

平成24年 1月31日(火) 大学分科会(第102回)

議題：(1) 認証評価機関の認証について(諮問)

(2) 大学院設置基準等の改正について(諮問)

(3) 中長期的な大学教育の在り方について

平成24年 2月13日(月) 大学教育部会(第9回)

議題：(1) 大学教育の質の保証・向上について

平成24年 2月22日(水) 大学教育部会(第10回)

議題：(1) 「大学教育部会の審議状況と課題について」

平成24年 3月 7日(水) 大学教育部会(第11回)

議題：(1)「大学教育部会の審議のまとめについて」

平成24年 3月12日(月) 大学分科会(第103回)

議題：(1)「大学教育部会の審議のまとめについて」

平成24年 3月26日(月) 大学教育部会(第12回)

「予測困難な時代において生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ」
(中央教育審議会大学分科会大学教育部会審議まとめ)

平成24年 4月16日(月) 大学教育部会(第13回)

議題：(1) 大学教育の質の保証・向上について

平成24年 4月17日(火) 大学院部会(第60回)

議題：(1)「予測困難な時代において生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ」
(中央教育審議会大学分科会大学教育部会審議まとめ)について

平成24年 4月20日(金) 大学分科会(第104回)

議題：(1) 認証評価機関の認証について(諮問)
(2) 中長期的な大学教育の在り方について

平成24年 5月10日(木) 大学教育部会(第14回)

議題：(1) 大学教育の質の保証・向上について

【意見発表】

「大学教育の分野別質保証について」

(日本学術会議 北原和夫氏、広田照幸氏、奥林康司氏)

平成24年 5月21日(月) 大学教育部会(第15回)

議題：(1) 大学教育の質の保証・向上について

【意見発表】

「中央教育審議会大学教育部会へのご提案」

(NPO法人NEWVERY理事長 山本繁氏)

「新潟大学における学士課程教育構築とその実質化への取組」

(新潟大学副学長(学務担当) 濱口哲氏)

「教育の質保証に向けた取組～日本福祉大学のIR推進から」

(日本福祉大学大学事務局長 齋藤真左樹氏、IR推進室長 大崎博史氏)

「日本のFDIに関する3つの提言」

(愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室 副室長 佐藤浩章氏)

平成24年 5月29日(火) 大学分科会(第105回)・大学教育部会(第16回)

議題：(1) 中長期的な大学教育の在り方について

【意見発表】

「研究大学と自助・自立の精神(アカデミック・アントレプレナーシップ)」

(上智大学経済学部長 上山隆大氏)

「アメリカの大学のガバナンスーカリフォルニアの事例を中心にー」

(大学分科会臨時委員 小林雅之氏)

「諸外国の大学の教学ガバナンスに関する調査研究ー米国・英国・フランスー」

(広島大学高等教育研究開発センター 大場淳氏、秦由美子、福留東土氏)

「北九州大学における教学マネジメントーカリキュラム改革を通してー」

(北九州市立大学学長 近藤倫明氏)

平成24年 6月 7日(木) 大学教育部会(第17回)

議題：(1) 大学教育の質の保証・向上について

平成24年 6月19日(火) 大学分科会(第106回)・大学教育部会(第18回)

議題：(1) 中長期的な大学教育の在り方について

【意見発表】

「高大接続と大学入試の現状と課題」

(大学分科会臨時委員 川嶋太津夫氏)

「高校教育の在り方について」

(初等中等教育分科会高等学校教育部会長 小川正人氏)

「生徒の視点から高校教育と高等教育の望ましい接続の在り方について」

(初等中等教育分科会高等学校教育部会臨時委員 荒瀬克己氏)

「高校教育と高等教育の望ましい接続のために高校側が取り組むべき課題」

(初等中等教育分科会高等学校教育部会臨時委員 及川良一氏)

平成24年 7月 3日(火) 大学分科会(第107回)・大学教育部会(第19回)

議題：(1) 学士課程教育の質的転換について

平成24年 7月24日(火) 大学分科会(第108回)・大学教育部会(第20回)

議題：(1) 大学分科会におけるこれまでの審議の整理(答申素案)について

平成24年 8月 9日(木) 大学分科会(第109回)・大学教育部会(第21回)

「新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて

～生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ～(答申)(案)」

○各ワーキンググループ(第4期・第5期)

【第4期】

平成20年 9月30日(火) OECD高等教育における学習成果の評価(AHELO)に関する
ワーキンググループ(第1回)

議題：(1) OECD高等教育における学習成果の評価(AHELO)に関するワーキンググループ
の運営について
(2) AHELOへの対応について

平成20年10月24日(金) 質保証システム検討ワーキンググループ(第1回)

議題：(1) 質保証システム検討ワーキンググループの運営について
(2) 質保証システムの在り方について

平成20年10月29日(水) 学位プログラム検討ワーキンググループ(第1回)

議題：(1) ワーキンググループの設置目的と期待される役割について
(2) 学位プログラムを中心とした大学制度を検討する上での論点整理について
(3) 学位プログラムを中心とした大学制度を検討する上で今後調査すべき事項の洗い出しについて
(4) 今後のワーキンググループの進め方について

平成20年11月17日(月) OECD高等教育における学習成果の評価(AHELO)に関する
ワーキンググループ(第2回)

議題：(1) AHELOへの対応について

平成20年12月 8日(月) 大学グローバル化検討ワーキンググループ(第1回)

議題：(1) 大学グローバル化検討ワーキンググループの運営について
(2) 大学のグローバル化の在り方について

平成21年 1月26日(月) 国際的な大学評価活動に関するワーキンググループ

(第1回)

- 議題：(1) 国際的な大学評価活動に関するワーキンググループの運営について
(2) 国際的な大学評価活動の在り方について

【第5期】

平成21年 3月16日(月) 質保証システム検討ワーキンググループ(第2回)

- 議題：(1) 質保証システム検討ワーキンググループの運営について
(2) 質保証システムの在り方について

平成21年 3月31日(火) 大学グローバル化検討ワーキンググループ(第2回)

- 議題：(1) 大学のグローバル化の在り方について

平成21年 4月23日(木) OECD高等教育における学習成果の評価(AHELO)に関するワーキンググループ(第3回)

- 議題：(1) AHELOへの対応について

平成21年 4月24日(金) 高等教育規模分析第1ワーキンググループ(第1回)

- 議題：(1) 高等教育規模分析第1ワーキンググループの運営について
(2) 大学の量的規模等について

平成21年 4月27日(月) 学位プログラム検討ワーキンググループ(第2回)

- 議題：(1) 委託調査(経過報告)について
(2) 諸外国における大学内部の質保証システムについて
(3) 学位プログラムを中心とした大学制度に係る論点整理について

平成21年 5月29日(金) 国際的な大学評価活動に関するワーキンググループ(第2回)

- 議題：(1) 国際的な大学評価活動の在り方について

平成21年 6月1日(月) 学生支援検討ワーキンググループ(第1回)

- 議題：(1) 学生支援検討ワーキンググループの運営について
(2) 学生支援の在り方について

平成21年 6月8日(月) 大学グローバル化検討ワーキンググループ(第3回)

- 議題：(1) 大学のグローバル化の在り方について

平成21年 6月15日(月) 高等教育規模分析第1ワーキンググループ(第2回)

- 議題：(1) 高等教育の規模について

平成21年 6月17日(水) 学生支援検討ワーキンググループ(第2回)

- 議題：(1) 学生支援の在り方について

平成21年 6月22日(月) 大学グローバル化検討ワーキンググループ(第4回)

- 議題：(1) 大学のグローバル化の在り方について

平成21年 6月30日(火) 学生支援検討ワーキンググループ(第3回)

- 議題：(1) 学生支援の在り方について

平成21年 7月10日(金) 全国共同利用検討ワーキンググループ(第1回)

- 議題：(1) 教育分野における共同利用の在り方について

平成21年 7月21日(火) 学生支援検討ワーキンググループ(第4回)

- 議題：(1) 学生支援の在り方について

平成21年 7月21日(火) 大学グローバル化検討ワーキンググループ(第5回)

議題：(1) 大学のグローバル化の在り方について

平成21年 7月31日(金) 専門的人材養成の在り方に関するワーキンググループ(第1回)

議題：(1) 専門的人材養成の在り方に関するワーキンググループの運営について
(2) 専門的人材養成システムの在り方について
(3) 専門的人材養成の質保証システムの在り方について

平成21年 8月7日(金) 大学グローバル化検討ワーキンググループ(第6回)

議題：(1) 大学のグローバル化の在り方について

平成21年 8月10日(月) 全国共同利用検討ワーキンググループ(第2回)

議題：(1) 教育分野における共同利用の在り方について

平成21年 8月21日(金) 大学グローバル化検討ワーキンググループ(第7回)

議題：(1) 大学のグローバル化の在り方について

平成21年 9月11日(金) 専門的人材養成の在り方に関するワーキンググループ(第2回)

議題：(1) 専門的人材養成の質保証の在り方について
(2) 専門的人材養成システムの在り方について

平成21年 9月14日(月) 国際的な大学評価活動に関するワーキンググループ(第3回)

議題：(1) 国際的な大学評価活動の在り方について

平成21年10月23日(金) 大学グローバル化検討ワーキンググループ(第8回)

議題：(1) 大学のグローバル化の在り方について

平成21年12月14日(月) 全国共同利用検討ワーキンググループ(第3回)

議題：(1) 教育関係共同利用拠点の公募等について

平成21年12月17日(木) 大学グローバル化検討ワーキンググループ(第9回)

議題：(1) 大学のグローバル化の在り方について

平成22年 1月14日(木) 大学グローバル化検討ワーキンググループ(第10回)

議題：(1) 大学のグローバル化の在り方について

平成22年 2月22日(月) 大学グローバル化検討ワーキンググループ(第11回)

議題：(1) 大学のグローバル化の在り方について

平成22年 2月25日(木) 全国共同利用検討ワーキンググループ(第4回)

議題：(1) 教育関係共同利用拠点の公募等について

平成22年 4月20日(火) 大学グローバル化検討ワーキンググループ(第12回)

議題：(1) 大学のグローバル化の在り方について

平成22年 5月10日(月) 大学グローバル化検討ワーキンググループ(第13回)

議題：(1) 大学のグローバル化の在り方について

平成22年 5月12日(水) 国際的な大学評価活動に関するワーキンググループ(第4回)

議題：(1) 国際的な大学評価活動の在り方について

平成22年 5月24日(月) 大学グローバル化検討ワーキンググループ(第14回)

議題：(1) 大学のグローバル化の在り方について

平成22年 6月10日（木） 大学グローバル化検討ワーキンググループ（第15回）

議題：（1）大学のグローバル化の在り方について

平成22年 6月21日（月） 大学グローバル化検討ワーキンググループ（第16回）

議題：（1）大学のグローバル化の在り方について

平成22年 9月30日（木） 学生支援検討ワーキンググループ（第5回）

議題：（1）学生支援検討ワーキンググループにおける当面の審議事項について
（2）「新しい公共」の担い手育成の支援方策の在り方について

平成22年10月15日（金） 学生支援検討ワーキンググループ（第6回）

議題：（1）今後の学生に対する経済的支援方策の在り方について

平成22年11月 1日（月） OECD高等教育における学習成果の評価（AHELO）に関するワーキンググループ（第4回）

議題：（1）AHELOへの対応について

平成22年11月19日（金） 全国共同利用検討ワーキンググループ（第5回）

議題：（1）教育関係共同利用拠点の公募等について

平成22年11月24日（水） 学生支援検討ワーキンググループ（第7回）

議題：（1）今後の学生に対する経済的支援方策の在り方について

平成23年 1月14日（金） 全国共同利用検討ワーキンググループ（第6回）

議題：（1）教育関係共同利用拠点の公募等について

名簿

第6期中央教育審議会委員

平成23年2月1日発令
(50音順)

会長	三村 明夫	新日本製鐵株式會社代表取締役会長
副会長	安西祐一郎	独立行政法人日本學術振興会理事長
副会長	小川 正人	放送大学教養学部教授、東京大学名誉教授
	相川 敬	社団法人日本PTA全国協議会顧問
	安彦 忠彦	神奈川大学 特別招聘教授
	五十嵐俊子	日野市立平山小学校長
	生重 幸恵	特定非営利活動法人スクール・アト・ハイス・ネットワーク理事長、一般社団法人キャリア教育コーディネーターネットワーク協議会代表理事
	石井 正弘	岡山県知事
	浦野 光人	株式会社エチバ代表取締役会長、公益社団法人経済同友会幹事、財団法人産業教育振興中央会理事長
	衛藤 隆	社会福祉法人恩賜財団母子愛育会日本子ども家庭総合研究所所長、東京大学名誉教授
	大日向雅美	恵泉女学園大学大学院平和学研究科教授
	岡島 成行	大妻女子大学家政学部教授、公益社団法人日本環境教育フォーラム理事長
	奥野 史子	京都市教育委員、スポーツコメンテーター
	貝ノ瀬 滋	三鷹市教育委員会教育長
	加藤 友康	情報産業労働組合連合会 中央執行委員長
	金子 元久	筑波大学 大学研究センター 教授
	北城恪太郎	日本アイ・ビー・エム株式会社相談役、公益社団法人経済同友会終身幹事、学校法人国際基督教大学理事長
	國井 秀子	リコーITソリューションズ株式会社取締役会長執行役員
	篠原 文也	政治解説者、ジャーナリスト
	田村 哲夫	学校法人渋谷教育学園理事長、渋谷教育学園幕張中学校・高等学校長
	寺島光一郎	北海道乙部町長
	長尾ひろみ	広島女学院大学長
	橋本 都	青森県教育委員会教育長
	濱田 純一	東京大学総長
	菱沼 典子	聖路加看護大学教授、看護学部長兼研究科長
	平尾 誠二	神戸製鋼ラグビー部セネラルマネージャー兼総監督、特定非営利活動法人スポーツ・コミュニティ・アント・インテリジェンス機構理事長
	宮崎 緑	千葉商科大学教授、政策情報学部長
	無藤 隆	白梅学園大学子ども学部教授兼子ども学研究科長
	村松 泰子	東京学芸大学長
	森 民夫	長岡市長

(30名)

第6期中央教育審議会大学分科会委員

委員：平成23年2月1日発令
 臨時委員：平成23年2月21日発令
 専門委員：平成23年2月21日発令

◎分科会長，○副分科会長

- (委員) 9名
- ◎ 安西 祐一郎 日本学術振興会理事長
 - 浦野 光人 株式会社フイ代表取締役会長，公益社団法人経済同友会幹事，財団法人産業教育振興中央会理事長，社団法人アグリフューチャー・ジャパン理事長
 - 金子 元久 筑波大学大学研究センター教授
 - 北城 恪太郎 日本アイ・ビー・エム株式会社相談役，公益社団法人経済同友会終身幹事，学校法人国際基督教大学理事長
 - 長尾 ひろみ 広島女学院大学長
 - 濱田 純一 東京大学総長
 - 菱沼 典子 聖路加看護大学教授，聖路加看護大学看護学部長兼看護学研究科長
 - 宮崎 緑 千葉商科大学教授，政策情報学部長
 - 村松 泰子 東京学芸大学長
- (臨時委員) 20名
- 有信 睦弘 東京大学監事
 - 樫谷 隆夫 公認会計士・税理士
 - 勝 悦子 明治大学副学長
 - 河田 悌一 日本私立学校振興・共済事業団理事長
 - 川嶋 太津夫 神戸大学大学教育推進機構教授
 - 北山 禎介 三井住友銀行取締役会長，公益社団法人経済同友会副代表幹事・教育問題委員長
 - 佐々木 雄太 名古屋経済大学・名古屋経済大学短期大学部学長
 - 佐藤 弘毅 目白大学・目白大学短期大学部学長
 - 佐藤 東洋士 学校法人桜美林学園理事長，桜美林大学総長
 - 島田 尚信 UIゼンセン同盟副会長
 - 清家 篤 慶應義塾塾長
 - 谷口 功 熊本大学長
 - 中込 三郎 学校法人中込学園理事長，全国専修学校各種学校総連合会顧問
 - 中西 友子 東京大学大学院農学生命科学研究科教授
 - 中野 正明 京都華頂大学・華頂短期大学学長
 - 林 勇二郎 独立行政法人国立高等専門学校機構顧問
 - 深尾 京司 一橋大学経済研究所教授
 - 宮田 裕子 エニリーパ・ジャパン・ホールディングス株式会社取締役人事総務本部長
 - 山田 信博 筑波大学長
 - 吉田 文 早稲田大学教育・総合科学学術院教授
- (専門委員) 4名
- 川村 隆 日立製作所会長
 - 黒田 壽二 金沢工業大学学園長・総長
 - 小林 雅之 東京大学大学総合教育研究センター教授
 - 白井 克彦 放送大学学園理事長

計 33名

*役職は平成24年6月25日現在

**第6期中央教育審議会大学分科会
大学教育部会委員**

委員：平成23年2月1日発令
臨時委員：平成23年2月21日発令
専門委員：平成23年5月25日発令

◎部会長，○副部会長

(委員) 4名

浦野光人	株式会社ニチレイ代表取締役会長，公益社団法人経済同友会幹事，財団法人産業教育振興中央会理事長，社団法人アグリフューチャージャパン理事長
金子元久	筑波大学大学研究センター教授
長尾ひろみ	広島女学院大学長
宮崎緑	千葉商科大学教授，政策情報学部長

(臨時委員) 6名

川嶋太津夫	神戸大学大学教育推進機構教授
◎ 佐々木雄太	名古屋経済大学・名古屋経済大学短期大学部学長
佐藤弘毅	目白大学長・目白大学短期大学部学長
○ 谷口功	熊本大学長
林勇二郎	独立行政法人国立高等専門学校機構顧問
吉田文	早稲田大学教育・総合科学学術院教授

(専門委員) 10名

○ 荻上紘一	大妻女子大学長
黒田壽二	金沢工業大学学園長・総長
高祖敏明	学校法人上智学院理事長
篠田道夫	桜美林大学大学院教授，日本福祉大学常任理事
鈴木典比古	公益財団法人大学基準協会専務理事
田中愛治	学校法人早稲田大学理事，早稲田大学政治経済学術院教授
長東倫夫	千葉県立東葛飾高等学校教諭
納谷廣美	学校法人明治大学学事顧問
濱名篤	関西国際大学長，学校法人濱名学院理事長
山田礼子	同志社大学社会学部教授，同志社大学高等教育・学生研究センター長

計 20名

*黒田委員の発令日は平成23年2月21日

*荻上委員の発令日は平成23年5月23日

*長東委員の発令日は平成23年7月5日

*役職は平成24年6月1日現在

第6期中央教育審議会大学分科会 大学院部会委員

委員：平成23年2月1日発令
臨時委員：平成23年2月21日発令
専門委員：平成23年5月23日発令

◎部会長，○副部会長

- (委員) 2名
- | | | |
|--|------|--------------------------------|
| | 金子元久 | 筑波大学大学研究センター教授 |
| | 菱沼典子 | 聖路加看護大学教授，聖路加看護大学看護学部長兼看護学研究科長 |
- (臨時委員) 9名
- | | | |
|--|--------|--------------------|
| | ◎ 有信睦弘 | 東京大学監事 |
| | 勝悦子 | 明治大学副学長 |
| | 川嶋太津夫 | 神戸大学大学教育推進機構教授 |
| | ○ 河田悌一 | 日本私立学校振興・共済事業団理事長 |
| | 清家篤 | 慶應義塾塾長 |
| | 田中成明 | 財団法人国際高等研究所副所長 |
| | 中西友子 | 東京大学大学院農学生命科学研究科教授 |
| | 深尾京司 | 一橋大学経済研究所教授 |
| | 山田信博 | 筑波大学長 |
- (専門委員) 15名
- | | | |
|--|-------|-------------------------|
| | 有川節夫 | 九州大学総長 |
| | 板橋英之 | 群馬大学工学部長 |
| | 伊丹敬之 | 東京理科大学大学院イノベーション研究科長 |
| | 荻上紘一 | 大妻女子大学学長 |
| | 桐野高明 | 独立行政法人国立病院機構理事長 |
| | 小泉潤二 | 大阪大学大学院人間科学研究科教授 |
| | 五神真 | 東京大学大学院理学系研究科教授，東京大学副学長 |
| | 榎木哲夫 | 京都大学工学研究科機械理工学専攻教授 |
| | 菅裕明 | 東京大学大学院理学系研究科化学専攻教授 |
| | 角南篤 | 政策研究大学院大学准教授 |
| | 続橋聡 | 日本経済団体連合会産業技術本部長 |
| | 中村道治 | 独立行政法人科学技術振興機構理事長 |
| | 本間謙二 | 北海道教育大学長 |
| | 松田良夫 | 東レ株式会社研究・開発企画部主幹・担当部長 |
| | 吉川裕美子 | 独立行政法人大学評価・学位授与機構教授 |

計 26名

* 田中委員の発令日は平成23年5月10日
* 役職は平成24年4月9日現在

